

口腔・咽喉疾患含嗽剤

# アズレン散含嗽用0.4%

アズレンスルホン酸ナトリウム水和物製剤

承認番号	21900AMX01699
薬価収載	2007年12月
販売開始	1987年10月

貯法：室温保存(遮光・吸湿注意)  
使用期限：3年(外箱、ラベルに表示)

## 【組成・性状】

販売名	アズレン散含嗽用0.4%
成分・含量 (1g中)	アズレンスルホン酸ナトリウム水和物…0.004g (1包1.5g中アズレンスルホン酸ナトリウム水和物0.006g)
添加物	炭酸水素Na、乳糖水和物、香料
性状	淡青色の散剤で、ペパーミントのにおいがある分包剤である。本品は水に溶けやすく、青紫色澄明の液となる。
識別コード	分包：TYK112

## 【効能・効果】

咽頭炎、扁桃炎、口内炎、急性菌肉炎、舌炎、口腔創傷

## 【用法・用量】

アズレンスルホン酸ナトリウム水和物として、1回4～6mgを適量(約100mL)の水又は微温湯に溶解し、1日数回含嗽する。  
なお、年齢、症状により適宜増減する。

## 【使用上の注意】

### 1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用

	頻度不明
口腔	口中のあれ、口腔・咽頭の刺激感

### 2. 適用上の注意

抜歯後等の口腔創傷の場合、血餅の形成が阻害されると思われる時期には、激しい洗口を避けさせること。

## 【薬効薬理】

### 1. 抗炎症作用<sup>1)</sup>

Compound48/80(ヒスタミン遊離物質)による浮腫、クロトン油肉芽腫等の実験的炎症を抑制する(ラット)。

### 2. ヒスタミン遊離抑制作用<sup>2)</sup>

ヒスタミン遊離物質投与ラットにおいて、組織のヒスタミン遊離を抑制する。

## 【有効成分に関する理化学的知見】

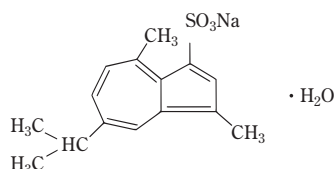
一般名：アズレンスルホン酸ナトリウム水和物  
(Sodium Gualenate Hydrate)

化学名：Sodium 1,4-dimethyl-7-isopropylazulene-3-sulfonate monohydrate

分子式：C<sub>15</sub>H<sub>17</sub>NaO<sub>3</sub>S・H<sub>2</sub>O

分子量：318.36

構造式：



性状：暗青色の結晶又は結晶性の粉末で、におい及び味はない。

メタノールにやや溶けやすく、水又は酢酸(100)にやや溶けにくく、エタノール(95)に溶けにくく、無水酢酸、ジエチルエーテル又はヘキサンにほとんど溶けない。

水溶液(1→200)のpHは6.0～9.0である。

光により変化する。

## 【取扱い上の注意】

### 安定性試験<sup>3)</sup>

最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度75%、6ヵ月)の結果、本剤は通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。

## 【包装】

アズレン散含嗽用0.4%：1.5g×100包、1.5g×1000包

## \*【主要文献】

- 1) Stern,P.et al. : Arzneimittel-Forsch., **6**(8), 445(1956)
- 2) Stern,P.et al. : Arzneimittel-Forsch., **9**(9), 551(1959)
- 3) 武田テバ薬品株：社内資料

## \*\*【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】

主要文献欄に記載の文献・社内資料は下記にご請求下さい。

武田テバ薬品株式会社 武田テバDIセンター  
〒453-0801 名古屋市東区中村区太閤一丁目24番11号  
TEL 0120-923-093

受付時間 9：00～17：30 (土日祝日・弊社休業日を除く)

\*\* 販売 武田薬品工業株式会社  
大阪市中央区道修町四丁目1番1号

\*\* 発売元 武田テバファーマ株式会社  
名古屋市中村区太閤一丁目24番11号

\*\* 製造 武田テバ薬品株式会社  
\* 販売元 大阪市中央区道修町四丁目1番1号